

令和7年度
「第3回豊後大野市地域公共交通会議」
「第3回豊後大野市地域公共交通活性化協議会」 議事要旨

日 時 令和7年12月1日(月) 13:30～
場 所 豊後大野市役所2階 視聴覚室



1. 開会

事務局：20名のうち代理を含めて18名参加しているため会議は成立している。それでは会議を開会する。

2. 会長挨拶

会長：ご多用な中、本会議に出席いただきありがとうございます。本日の会議では、協議事項としてコミュニティバス等運行路線の変更案について、コミタク実証運行案について協議いただく。よろしく願いいたします。

3. 議題

会長：協議事項について事務局から説明をお願いします。

協議案件

第1号議案. コミュニティバス等運行路線の変更(案)について

事務局：資料説明

会長：ご質問やご意見はないか。

大井委員：説明された参考資料のP3の改正後の時刻表と路線図でバス停の違いがあるのではないか。

事務局：資料に一部誤りがあったので、修正対応する。

会長：他になければ、第1号議案は承認ということによろしいか。

一同：承認

会長：では次に第2号議案について説明をお願いします。

第2号議案. コミタク実証運行（案）について

事務局：資料説明

会長：ご質問やご意見はないか。

野中委員：実証運行の期間を延長するということだが、今後の見通しは？また、試験運行と実証運行の違いを教えてください。

事務局：今後の見通しは、タクシー事業者とも協議・調整しながら進めていく予定であるが、市内全域にコミタクの運行エリアが拡大された時点で本格運行に切り替えていくことを考えている。試験運行時点では運賃は無料であるが、実証運行では運賃600円がかかることになる。

野中委員：申請書の方について、期間の記載がないようであるが、これは無期限での申請ということか。

事務局：自家用有償旅客運送では、3年ごとに更新の手続きが必要であるため、3年後にまた申請書を提出することになる。

佐藤委員：あいのりは固定電話から予約できるが、今回のコミタクはスマホからの予約のみということであるが、電話予約への対応は可能であるか。

事務局：現在のデマンド交通においては一般的には、電話とアプリの両方で予約できるようにしているところが多いと聞いている。そして実際の予約では、ほぼ電話からの予約が多いとも聞いている。しかし今後のデジタル社会に備えて、アプリで予約できるようになることも重要だと思う。電話予約に対応する配車人材も人手不足や経費がかかるなどの問題もあるため、アプリからの予約だけにしている。来年10月まではあいのりも運行される予定なので、なだらかな移行期間として捉えていただき、地域や社協などのご協力もいただきながら進めていきたいと考えている。

会長：半年程度でアプリに移行していくということか。

事務局：そうである。明日のイベントなども含めて、色々な場面で周知していくとともに、通信関連の会社などとも連携・協力いただきながら進めたい。

会長：承知した。丁寧に進めていただきたい。他に何かあるか。

野中委員：アプリに転換していくということには賛成であるが、現実にはスマホを持っていない人もいると考えられる。そうした方々への対応は何か考えているか。

事務局：現段階では、明確な対応はお示しできていない。先ほど少し述べたように社協や地域の協力などを検討していきたい。あと、アプリにした理由として、もしコミタクで電話予約も受け付けたとすると、タクシー会社のオペレーターは、通常のタクシー予約、あいのりの予約、そしてコミタクの予約を電話で受け付けることになり、

かなり混乱することも予想されるため、アプリでの対応とさせていただきたい。

会長：他になければ、第2号議案は承認ということでよろしいか。

一同：承認

4. その他

会長：その他にご意見があるか。

野中委員：市全域にコミタクが拡大されるスケジュール感というのはおおよそ考えているか。というのも、今後細切れにコミタクの導入エリアが拡大していくとしたら、その都度協議会を開催する必要が出てくると思われるので、効率的な協議会の開催についても検討いただきたいと思う。

事務局：コミタクのエリア拡大については、エリアごとのタクシー事業者との調整により進めていく必要があり、現段階では年単位での合意形成が想定される。内容によっては書面決議での開催も含めて調整できればと思う。

会長：他になければ、以上で協議会を終了する。

5. 閉会

事務局：今回の会議結果については議事を含めて市のHPで公表を予定している。

本日はありがとうございました。

令和7年度 第3回 豊後大野市地域公共交通会議
 豊後大野市地域公共交通活性化協議会 委員出席者名簿

(以下敬称略、順不同)

	氏名	所属等	出欠	代理出席者	
				職名	氏名
委員	白井 将明	行政機関(市) 豊後大野市副市長	○		
委員	佐藤 英介	住民代表 豊後大野市自治会連合会 会長	○		
委員	麻生 春彦	地元経済団体 豊後大野市商工会 副会長	○		
委員	田原 裕之	大分県企画振興部 交通政策局 地域交通・物流対策室 室長	代	主任	清家 卓
委員	高村 聡	行政機関(県) 大分県豊後大野土木事務所長	○		
委員	牧野 理	行政機関(警察) 大分県豊後大野警察署地域交通課長	欠		
委員	川底 正剛	鉄道事業者 JR九州(株) 大分支社副支社長	○		
委員	望月 郁男	一般旅客自動車運送事業者(組織する団体) (一社)大分県バス協会専務理事	○		
委員	江熊 春彦	一般旅客自動車運送事業者(組織する団体) (一社)大分県タクシー協会 専務理事	○		
委員	濱本 真治	一般旅客自動車運送事業者 大野竹田バス(株)代表取締役社長	○		
委員	日坂 泰弘	一般旅客自動車運送事業者 豊後大野市タクシー協会 会長	○		
委員	穴南 則昭	運転手が組織する団体 大野竹田バス乗務員代表	欠		
委員	渡海 一成	運転手が組織する団体 豊後大野市タクシー協会乗務員代表	代	乗務員代表代理	佐藤 硬治
委員	大井 尚司	学識経験者 大分大学経済学部門教授	○		
委員	野中 綾介	九州運輸局大分運輸支局 首席運輸企画専門官(企画調整担当)	○		
委員	西山 淳	九州運輸局大分運輸支局 首席運輸企画専門官(輸送・監査担当)	○		
委員	麻生 和子	行政機関(市) 福祉有償運送担当 豊後大野市社会福祉課長	○		
委員	安藤 義隆	行政機関(市) 高齢者福祉担当 豊後大野市高齢者福祉課長	○		
委員	高橋 欣也	行政機関(市) 市道管理者 豊後大野市建設課長	○		
委員	渡辺 竜也	行政機関(市) スクールバス担当 豊後大野市学校教育課長	○		

事務局	古庄 英之	豊後大野市まちづくり推進課 課長
事務局	三代 征二	豊後大野市まちづくり推進課地域振興係 係長
事務局	太田 雅子	豊後大野市まちづくり推進課地域振興係 主任